

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 30 年 9 月 3 日

設置・運営主体	株式会社小学館集英社プロダクション		
設置主体			
経営主体	同上		
事業所名 (施設名)	小学館アカデミー さいたまだっこ保育園	種別	保育所
所在地	〒 331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3-901-1 パークシティさいたま北ガーデンレジデンス 1階		
電話	048-660-1017		
FAX	048-660-1015		
Email	saitamadakko@shopro.co.jp		
URL	<a href="https://www.shopro.co.jp/hoiku/">https://www.shopro.co.jp/hoiku/</a>		
施設長氏名	村田 敦子		
調査対応担当者	村田 敦子	(所属、職名： )	
利用定員	44 名	開設年	昭和 21 年 4 月 1 日
理念・基本方針	<p>幼児期という、人間の一生で一番大切な時期を大切に捉え、『あったかい心をもつ子どもに育てる』を保育運営理念とし、子どもの可能性を理解して心身健やかな成長の援助をしていくと同時に、総合的な『楽習(がくしゅう)保育®』を展開していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『思いやり』の気持ちを大切にします</li> <li>・ 『生きる力』を大切にします</li> <li>・ 『主体性』を大切にします</li> <li>・ 『好奇心』が伸びる環境を大切にします</li> <li>・ 『経験』『体験』を大切にします</li> <li>・ 一人ひとりの『得意』を大切にします</li> <li>・ 『ことば』の美しさ、楽しさを大切にします</li> <li>・ 『地域との関わり』を大切にします</li> </ul>		
開所時間 (通所施設のみ)	7:30~20:00		

【利用者の状況に関する事項】

○成人施設の場合（老人福祉サービスを除く）

18歳未満	18～20歳未満	20～25歳未満	25～30歳未満	30～35歳未満	35～40歳未満
名	名	名	名	名	名
40～45歳未満	45～50歳未満	50～55歳未満	55～60歳未満	60～65歳未満	65歳以上
名	名	名	名	名	名
					合 計
					名

○老人福祉サービスの場合

60歳未満	60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満
名	名	名	名	名	名
85～90歳未満	90～95歳未満	95歳以上	合 計		
名	名	名	名		

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	5	1	—	2
1歳児	9	8	1	—	2
2歳児	9	3	1	—	1
3歳児	6	4	1	—	1
4歳児	6	1	1	—	
5歳児	5	3	1	—	
計	44	24	6	—	6

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

○障害等の状況（保育所を除く）

・身体障害（障害者手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
視覚障害	名	名	名	名	名	名	名
聴覚又は平衡機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
音声・言語、そしゃく機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
肢体不自由	名	名	名	名	名	名	名
内部障害（心臓・腎臓、ぼうこう他）	名	名	名	名	名	名	名
重複障害（別掲）	名	名	名	名	名	名	名
合 計	名	名	名	名	名	名	名

※区分が異なる複数障害で等級の認定がなされている場合は「重複障害」に記入ください。

・知的障害（療育手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

A ※	B	C
名	名	名

※「A」には丸付きのAを含む。

・精神障害（精神障害者保健福祉手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

精神疾患の区分	1級	2級	3級
統合失調症	名	名	名
そううつ病	名	名	名
非定型精神病	名	名	名
てんかん	名	名	名
中毒精神病	名	名	名
器質精神病	名	名	名
その他の精神疾患	名	名	名
合 計	名	名	名

○要介護区分の状況（介護保険対象サービス事業所のみご記入ください。）

自立・要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
名	名	名	名	名	名

○サービス利用期間の状況（保育所を除く）

～6か月未満	6か月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年
名	名	名	名	名	名
5年～6年	6年～7年	7年～8年	8年～9年	9年～10年	10年～11年
名	名	名	名	名	名
11年～12年	12年～13年	13年～14年	14年～15年	15年～16年	16年～17年
名	名	名	名	名	名
17年～18年	18年～19年	19年～20年	20年以上		
名	名	名	名		

（平均利用期間： ）

【職員の状況に関する事項】

○成人施設の場合

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名

社会福祉士	名（名）
介護福祉士	名（名）
保育士	名（名）
	名（名）
	名（名）

（非常勤職員の有資格者数は（ ）に記入）

○保育所の場合

常勤職員数		5 人	
うち	保育士	5 人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	人	その他 ( ) 人
非常勤職員数		11 人 (常勤換算	人)
うち	保育士	5 人 (常勤換算	1 人)
	保健師・看護師	人 (常勤換算	人)
	栄養士・調理員	2 人 (常勤換算	1 人)
	その他 ( 保育補助 )	4 人 (常勤換算	1 人)
<p>(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1 人	非常勤： 2 人
	退職	常勤： 1 人	非常勤： 1 人
(3) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均年齢		42 歳 (	41 歳)
(4) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均在職年数		3.9 年 (	4.1 年)
<p>(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。</p>			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所を除く)

(例) 救護施設における通所事業 (定員 5 名)

--

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	有	—
延長保育	有	525円/30分
休日保育	無	—
障害児保育	無	—
一時保育		840円/30分
地域子育て支援センター	無	—
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)	無	—
アレルギー等対応給食	有	—
その他(事業名: )		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

### 【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 29 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

0 人

・ボランティアの業務

--

### 【実習生の受け入れ】

・平成 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 0 人

**【施設の状況に関する事項】**

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	m <sup>2</sup>	
	入所(通所)者1人あたり	m <sup>2</sup> (延べ床面積÷定員)
(2) 居室数 (入所施設の場合)	個室	室
	2人部屋	室
	3人部屋	室
	4人部屋	室
	5人以上の部屋	室
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ	
	耐震 <input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ	
(4) 建築(含大改築)年	平成	年
(5) 主な設備		

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	194.06 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	3.5 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ	
	耐震 <input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ	
(4) 建築(含大改築)年	平成	21年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- 年2回の保護会
  - ・全体会、その後のクラス懇談会で自由に意見できるように時間を取っている。
- 個人面談（年1回は必須、2回目は希望者のみ）
- 玄関にご意見箱を設置している
- 行事後はアンケートを取り、次年度の行事に活かしている
- 第三者評価での保護者アンケートから保護者からの意見を聞いている。意見等あった場合は、改善点を職員間で話し合い、対応している。
- キッズリーを通して、家庭での様子を入力していただき、共有している。また、キッズリーに記載してある内容や園での様子を送迎時に伝えるなど、コミュニケーションを取るよう意識している。

### 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・外部講師による「小学館アカデミー乳児教育プログラム（年35回）」を実施
- ・セレクト保育
  - 運動プログラムと英語プログラムがあり、月平均3回それぞれ保育園にて実施
- ・楽習保育®の展開
- ・小学館ライブラリー等の貸し出し図書の設置
- ・小学館おはなし玉手箱（声優による絵本の読み聞かせ）、子育てイベント等の地域交流

### 【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

\_\_\_\_\_ 1 \_\_\_\_\_ 回 （平成 \_\_\_\_\_ 24 \_\_\_\_\_ 年度）